
第 50 回 神 戸 港 港 湾 審 議 会

議 事 録

第50回神戸港港湾審議会

1. 会議の日時及び場所

- (1) 日時 令和3年1月28日(木) 午後2時00分開会
(2) 場所 神戸市役所1号館28階 第4委員会室(web併用)

2. 出席委員の氏名

(1) 学識経験者

加藤 恵 正	竹林 幹 雄
古 庄 雅 生	伊 藤 秀 和
山 縣 宣 彦	今 西 珠 美
東 惠 子	毛 海 千佳子
町 田 美 沙	木 原 浩 一

(2) 市会議員

山 下 てんせい	門 田 まゆみ
辻 康 裕	森 本 真
たなびき 剛	あわはら 富夫

(3) 港湾関係者

長 田 庄太郎	
木 戸 貴 文	(代理 山 藤 陽 三)
久 保 昌 三	(代理 稲 田 重 彦)
須 藤 明 彦	
若 松 康 裕	(代理 河 野 通 弥)
小見山 純 郎	
浦 隆 幸	
吉 岡 幸 治	(代理 高 島 弘 司)

(4) 関係行政機関の職員

荒 木 一 聡	(代理 岸 本 至 泰)
溝 口 宏 樹	(代理 魚 谷 憲)
加 瀬 和 浩	
石 原 彰	(代理 中 村 昭 敏)
佐 藤 正 之	(代理 寶 田 陽 一)

以上、出席委員29名(うち18名webでの出席)

欠席委員 7名

3. 議事の経過概要及びその結果

(1) 開会

(2) 委員の出席状況報告

委員総数36名中出席委員29名であり、本会議は有効に成立していることを報告

(3) 副市長挨拶

(4) 委員の紹介

(5) 議事録署名人指名

今西委員、須藤委員を議事録署名人に指名

(6) 神戸港港湾計画の一部変更について

事務局から説明

(資料-1 神戸港港湾計画変更(一部変更)について(諮問)(写))

(資料-1(1)神戸港港湾計画書(案)―一部変更―)

(資料-1(2)神戸港港湾計画資料(案)―一部変更―)

[質疑等要旨]

(委員) 神戸港は国際コンテナ戦略港湾としての取組みにより、西日本諸港との内航フィーダーネットワークが強化され、取扱貨物量も増加したが、今後、ターミナルの生産性が落ちれば貨物を失うことになりかねない。また神戸港に貨物が集まることで物流関係者の雇用が守られており、引き続き貨物量の増加を図っていくためには、今回の変更を含め、港湾機能の強化にしっかり対応してほしい。

(委員) 国際コンテナ戦略港湾として阪神港が西日本から対外流出していた貨物を引き戻すにあたり、内航の作用は非常に大きく、これを永続するためにもターミナルの効率性の維持・改善を可能な限り行わなければならない。効率性を上げるための土地に限られる日本では、既存施設を効率的に使うためのレイアウトの工夫が重要であり、そのために柔軟に用途を変更する今回のような提案は今後も必要である。

以上の審議の結果、満場一致により原案を可決した。

(7) 第32回計画部会の報告

(資料-2 第32回計画部会審議事項(令和2年9月)の概要)

(資料-2(1)臨港地区の変更について(諮問)(写))

(資料-2(2)臨港地区の変更(案)について(令和2年9月))

(資料-2(3)臨港地区の変更について(答申)(写))

(8) 閉会

上記議事録は議事の内容を正確に記録したものであることを証明する。

令和 3 年 3 月 3 日

会 長 加 藤 恵 正

加藤 恵正 

委 員 今 西 珠 美

今西 珠美 

委 員 須 藤 明 彦

須藤 明彦 